

SST E'& Vol.5



2021.8 発行 リハビリテーション課 児童・思春期チーム

児童SST&ペアレントサポートプログラム20



児童SSTより(こども向け)

今回は「グッドなコミュニケーションを知ろう」をテーマに、良い コミュニケーションになるには、どんなことが大切か考えてみまし た。イラストを使ってポイントを確認し、どこが良いか/良くない かを話し合いました。どうしたら良くなるかの意見もたくさんでま した。

また「スピーチ演習」を行い、話す練習と聞く練習をしました。 ポイントを意識することで、相手に自分の話が伝わりやすくなった り、話を聞いてくれているなと感じたり、興味をもって質問をした りと、自然と良いコミュニケーションが生まれやすくなる体験をし ました。

達人カードを見ながら、生活の中で使えるように、おうちの人と 復習していきましょう。



SSTお役立ちアイテムの紹介

「たつじんカード」



麦だちとの関係は、些細なことがきっかけでうまくいき、いった んうまくいけばもっと仲よくなれるといういい循環を示すところ に特徴があります。

SSTでは、「友だちの話を聞こう」という心構えではなく、「友だ ちの話をきちんと聞く方法」や、「イライラしないようにしよう」と いう声かけではなく、「イライラした時に気持ちを落ち着かせる方 送」を学びます。 グループ活動を通して、 芳瑟の美体的なポイントを 「白頭と行動で伝えていくだけでなく、それらが書かれたカードを子 どもたちと担当者で見て、こういう時はどういう行動をとったらい いのかを子どもたち自身が理解できるようサポートします。最初は、 **麦だちとの関わりの単で学んだ行動をなかなか起こすことが難し** く、不適応行動のほうが自立ちがちとなってしまうかもしれません が、練習していけば、麦だちとの関わりのなかで自由に学んだ行動 がとれるようになります。そうなれば、子どもたちは差だちと愛心 して生き生きとした関係を継続させることができます。自分の考え や気持ちを素道に話せること、伝えることは大事で、それはトレー ニングをすることで上手になっていくので、ŜŚŤを通してコミュ ニケーションの練習をしていきたいと思います。

2231よう!

ペアレントサポートプログラムより

〜八ッピーになるために〜



1. 事実と思い込みを見分ける練習

例1)「うちの子だけ、いつもいうことを聞かず、困ってしまう」 「00 だけ」「いつも」…思い込み 「困る」…事実

例2)「私はなんてダメな母親なんだろう」と気分が落ち込む。

「ダメな母親」…思い込み

「気分が落ち込む」…事実

~だけ、いつも…、すべて、みんな:これらは思い込み

2. 思い込みの原因についてたずねてみると

「他の子どもが出来て、自分の子どもが出来ていないと不安になる」 「これぐらいは出来て当然じゃないかと自分の感覚で怒ってしま う」「自分の常識から外れると怒ってしまう」という声がありました。

3.感想…たくさんの「気づき」が生まれています

「事実と思い込みについて分かっているようで分かってなかったと 感じた」「思い込みと分かっているが自分に余裕がないと不安や怒り に対応できない。事実に目を向ける機会を増やしたい」、「今までの自 分の考え方 (思い込み) を変えるのがしんどく、いつもこの子はとい うフィルターを通して子どもを見てしまっていた」などの意見があ りました。

アイテムを身につけてレベルアップ!!

「いいこと探し~少し日々の生活が楽になるエッセンス」

『いいこと探し』を意識的に生活に取り入れてみる

悪いことが続いたり、失敗して落ち込んだときに気持ちの切り替えが なかなかできず、苦しい思いをしたりしませんか?

そんな時『いいこと探し』をすると気持ちの切り替えができ、少し前に 進むエネルギーを得られる事があります。『いいこと探し』とはその名 のとおり、自分の身の周りにあるちょっとしたいいことやちょっと頑張 っていることを探してみることです。普段、何気なく過ごしているとき は気づかなかったような小さないいことも、意識してみると意外とたく さん見つかったりします。どんなに小さなことでも、「いいことがあっ た!ラッキー」、「私けっこう頑張ってる」と自分が思うことができれ ば、自然と心にはプラスのエネルギーが生まれます。

また、一日の終わりに家族と「今日あったちょっといい事を教え合う」 時間を持つと一日をいい気持ちで締めくくる良いチャンスになり効果 的です。日頃から定期的に意識して自分がラッキーや頑張っていると思 える事を探して心のメンテナンスをしていきましょう。そうすれば、自 然と気持ちが上向きになっていくことでしょう。







